

いずみ

泉会事務局
〒157-0076
世田谷区岡本二丁目33番23号
TEL 03(5429)6721(代)
FAX 03(5429)6722
info@izumikai.jp
https://izumikai.jp/

12
2022

社会福祉法人 泉会

本
年
度
の
聖
句

あなたがたの天の父は、求める者に良いものをくださるにちがいない。
だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。

「マタイによる福音書」第7章11節～12節



岡本福祉作業ホーム

どれから食べようかな～?



神は、神に似せて、

男と女を創造された



理事長 齋藤 金義



創世記に男と女の記述は2か所ある。一つは第1章23節「神は自分のかたちに人を創造された。すなわち、神のかたちに創造し、男と女とに創造された」。もう一つは2章18節から25節までの有名なアダムの肋骨から女、エバを創造した箇所である。最初の箇所には初めから男と女が対等な存在として書かれているが、二つ目の箇所は最初の人はアダムで、アダムからエバが誕生したとある。女エバはアダムに従属する形で創られた、とある。しかし、ここで大事なことは、「人はその父と母を離れて、妻と結び合い、一体となる」という記述である。ここは、「女と一体」ではなく、「妻と一体」となる、とある。創世記が言いたいことは、人間の基本の単位は、親子ではなく、夫婦にある、という宣言である。欧米における付き合いは、常に夫婦、カップル単位であることは、ここに由来する。日本は「家」制度の残滓が強く残っており、親子の絆が強調されることが多いが、子は独立し、離れていくものであるから、親子は一時の絆であり、終生の絆は夫婦である。翻って思うことがある。英国の王位継承が男子一系ではなく、長子相続であることだ。これは王位が自覚的に形成されるべきものであり、かつ、国民への親しみを優先することから、最初の子を王位継承にすることで両方を満たす合理的な理由に基づく。女が男から生まれたという神話は確かに長い人間の歴史、力が支配した時代の事実であった。しかし、今日では、創世記一章にあるとおり、神は、男と女に創造されたという言葉の重みを今一度噛みしめたいものである。

こども食堂

齊藤 慎太郎

就労継続支援B型が営業しているいちちょうめパンは、毎月第1第3火曜日に八幡山にある「どんぐり食堂」という名前のこども食堂にパンの納品を行っています。きっかけは店舗で売れ残ってしまったパンを廃棄するだけではなく、なにかに役に立つ使い方はないかと考えたことにあります。ここ最近ますますフードロス問題に注目があつまっています。いちちょうめパンでも話し合いの中で営業時間外もパンを個包装して自動販売機で販売する案などが出ましたが、実現できていませんでした。そんなとき、以前からいちちょうめパンを利用してくださっていたどんぐり食堂さんにお声をかけ、子ども食堂を開催する日に合わせてパンを提供させていただくことになりました。どんぐり食堂さんには毎回50人ほどのお子さんが集まり、厚生労働省の「子供の食事等支援事業」から提供していただいている食材を使った手作りのお弁当や、いちちょうめパンで焼いているパンを夕方の時間帯に食べていただいています。参加費は高校生までのお子さんは無料、大人は300円となっています。集まったお子さんからは「おいしかった!」「大好きな種類のパンがあった!」などの声が集まっていて毎回盛況です。ここ数年、コロナ禍で地域の方々との交流がなかなか難しい状況にありましたが、これからも施設の特性を活かして少しでも地域貢献に参加できればと思います。

特集
コイノニア
かみきた



パンをお届けに参りました

~ありがとうございました~



みなさんからのメッセージ



研修委員会より

法人理念研修

大河 美也子

2022年度法人理念研修を8月17日に実施しました。今年度も前年度同様、各事業所をリモートでつなぎ実施しました。

齋藤理事長による講話は、泉会初代理事長の浅野順一先生が執筆された「ヨブ記」を通じたもので、受講した職員からは経営理念を思い起こす良い機会となったとの感想が多く寄せられました。

併せて虐待防止・権利擁護研修も行いました。この研修は東京都が定める全職員対象の虐待防止研修にも位置づけられています。岡本福祉作業ホーム玉堤分場で利用者の心理相談にあたられている臨床心理士の能智正博先生より講話をいただきました。ブロンフェンブレナーのエコロジカルモデルを用いて虐待事例の背景を考える個人ワークを行いました。

全事業所の職員が共通で受講するこの研修は役員にも公開しており、職員が提出した研修レポートを回覧することで共有しています。



理事長



能智氏

リーダー研修

落合 アシア

法人年間研修計画に、新たに『課長補佐(リーダー)研修』が組み込まれ、2022年9月21日、全事業所リモートにて実施しました。もともとは対面での研修でしたが、新型コロナウイルス対策のためオンラインにてプレゼンテーションすることになりました。

「現場の構造や、工夫努力している事柄を他者へ正確に伝える力、他のスタッフの協力を得ながら一つのものを作り上げる、チームをまとめる力をつける」ことを目的とし、世田谷エリアの松本さゆり課長補佐と日の出エリアの古川真矢課長補佐が発表者となりました。それぞれ日常業務のあるなか、積極的に資料作成に取り組んでいました。「所属の事

リモートでの研修の様子



業所が取り組んでいること、自慢できる良いところ」というテーマに沿って、各事業所で協力し合いながら、資料作成や事前発表練習を行いました。

当日、音声状況が悪いなか、松本職員が泉の家就労B型の良いところを落着いた姿勢で分かりやすく発表し、その後欠席となりました古川職員に代わり森施設長が、古川職員が作成した資料を基に、就労日の出舎の自慢できることを発表しました。

参加した職員のアンケートより、各事業所で取り組んでいることを知る良い機会となり、是非次回是对面の研修にしてほしいとの期待の声も多く寄せられました。

コイノニア かみきた

写真ボラさんが来た!

安齋 香澄

クラクラ写真室という写真のプロの方から、ボランティアとして関わりたいとお声をかけていただいたことで、コイノニアで初となる写真ボランティア活動が行われました。

初回の当日は、利用者に合わせてテンポよくヘアメイクを施していただき写真撮影。とても優しく柔らかな雰囲気ヘアメイクさんとカメラマンさんのおかげで、利用者もリラックスして撮影に臨むことができました。素敵に仕上がりが「かわいい」「うれしい!」といった声があがっていました。今後も定期的に訪問していただき、利用者の皆さんに非日常を体験していただく予定となっています。



ヘアメイク中♪



いい笑顔!

ステキに撮れました♪



まるで写真館!



写真を撮りチェック!

泉の家

泉の家の日常

船迫 剛史

9月某日、泉の家では岡本福祉作業ホームとの施設間交流行事 Open the Doorの職員出し物企画「バカッコいい動画」の撮影がひっそりと行われていました。日常の中で起こるさまざまなシチュエーションで、くだらないことだけが成功するとカッコいいと言われる「バカッコいい」技に職員が挑戦しました。花壇に水やりをしているところに通りすがりの職員が麦わら帽子を風で飛ばしてきたように被せたり、後ろにあるゴミ箱にペットボトルを華麗に投げ入れるなどの動画撮影をしました。なかなか成功するまでに時間がかかり何度も撮り直しをしました。やっとの思いで成功した時には、その場にいる職員で大喜びしました。

Open the Door当日、「バカッコいい動画」を流すと多くの利用者から「面白かった!!」「みんな、すごいね!!私もやってみたい」など反響がありました。そして職員は苦労して撮影した時のことを思い出しながら観ていました。

これからも職員間でアイデアを出し合いながら、リモートでの行事でも盛り上げていけるように工夫していきたいと思ひます。

また、利用者からも「バカッコいい」をやってみたいとの声があがっていたので、機会があれば利用者と一緒に挑戦してみたいと思ひました。



ひたすら投げて練習しています



麦わら帽子は無事入るのか!

日の出舎

じゃがいも収穫 ～サクッとコロッケ祭り～

加藤 友紀

今年のじゃがいもの収穫はあまり豊作ではなかったですが、コロッケづくりを行いました。コロッケが出来上がるまでの工程を、積極的に、楽しく行えたのではないかと思います。初めてのコロッケづくりは、じゃがいもをつぶすところから始まり、味付け、そして形づけたものに小麦粉、溶き卵、パン粉の順番で付けていき、職員と協力しながら作ることができてとても良かったと思います。

午後からの試食タイムまでに、(株)レオック(給食委託業者)のご協力のもと、油で120個も揚げていただき、

感謝です。そして、コロッケのできばえはお店のコロッケのようにクオリティ高く、美味しかったとの声をたくさんいただき、嬉しく感じました。

まだまだコロナ禍が続くなか、利用者からも定期的このような手作りイベントを増やして欲しいとの声があり、皆さんの笑顔がたくさん見られるよう、今後も収穫時期ではない時期でも定期的に手作りのイベントができたら良いと思います。



腕の見せ所!



1つ1つ成型しました♪



手づくりコロッケ
美味しくいただきました☆



完成♪

就労日の出舎

お風呂フィッシングのリニューアルに向けて

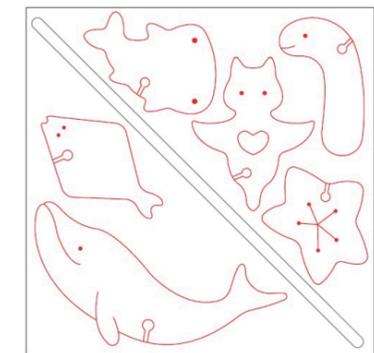
影山 和美

就労日の出舎では今、流行のキャンプやバーベキュー用の薪束作りの作業が軌道に乗ってきました。

就労日の出舎は新体制になり、何か新しいことに挑戦しようと日々模索しています。代表的な木工製品として15年程前から制作している、多摩産材を使用した「お風呂フィッシング」と「アニマルフィッシング」があります。おみやげショップに並んだり、テレビなどでも取り上げられるなど、人気商品の一つです。海の生き物や、人気のある動物を可愛くアレンジした新しいお風呂フィッシングをデザイナーに依頼し、見た目も可愛らしく、そして利用者にとっても磨きやすい製品を開発中です。今までのお風呂フィッシングは、動物の形のリアルさを追求した、歴史を感じるデザインです。利用者や職員からも、何か新しい魚や動物も取り入れたいとの意見があり、新作を作ろうということになりました。海の生き物ではチンアナゴやジンベイザメ、クリオネやヒトデなどの新キャラクターを追加し、陸の生き物ではハシビロコウなどの人気の鳥を追加しました。陸の生き物はまだまだ新しい案を考案中です。永くみんなに愛されるようなデザインにしていきたいと思っておりますのでご期待ください。



お風呂フィッシング



お風呂フィッシング新案

発見!!

私たちの知らなかった利用者の姿

私の日常生活

大林 智恵

私は、岡本福祉作業ホームの就労継続B型でお仕事をしている大林智恵と申します。作業は、色々な作業があり、私はどれも責任を持ってやっています。現在私は、グループホームで生活をしています。共同生活なので、ストレスが溜まることもあります。私は、人と話すことが大好きなのと、音楽を聴くことも好きです。人と話すとその人の良さがわかる所が私は、好きです。音楽を聴くと嫌なことも忘れてしまいます。



大林さん

私の手作り生姜焼き



最近、グループホームの職員さんから「グループホームでお料理をしてもいいです」と、言って頂きました。お料理を始めてから10回ぐらい作りました。その中で一番上手に出来たのが生姜焼きでした。生姜焼きの作り方をインターネットなどで調べて食材を買い物に行き、作り方通り作ってみました。とても美味しくできたことが、私自身も驚きました。お料理は、楽しいのでこれからもやっていきたいと思っています。

予定表 2022年度9月~12月

行事

- | | | |
|-----|---|--|
| 12月 | 13日(火) 岡本ホーム
年納会 | 3日(金) 玉堤分場
調理実習 |
| | 15日(木) 日の出エリア
クリスマス会 | 14日(火)
~19日(日) 岡本ホーム
玉堤分場
作品展 |
| | 29日(木)~1月4日(水)
冬期休暇
※岡本ホーム、
玉堤分場は3日(火)まで | 18日(土) 玉堤分場
地域とともに |
| 1月 | 3日(火)・4日(水) 日の出エリア
初詣 | 3日(火) 泉の家
ありがとうの日 |
| | 5日(木) 泉の家
成人の祝い | |
| | 6日(金) コイノニア
新年会・成人式 | |

販売会

- | | | |
|-----|------------------------------|------------------------------|
| 12月 | 1日(木) 玉堤分場
小田急販売会 | 7日(土) 玉堤分場
テラス販売 |
| | 3日(土) 玉堤分場
テラス販売 | 8日(日) コイノニア
新年子どもまつり |
| | 3日(土) コイノニア
いっちょめパン土曜日営業 | 14日(土) コイノニア
いっちょめパン土曜日営業 |
| 1月 | 7日(水) コイノニア
福音寮販売会 | 10日(火) 岡本ホーム
うめとびあ販売会 |
| | 13日(火) コイノニア
うめとびあ販売会 | 泉の家
梅まつり |
| | 14日(水) コイノニア
教育総合センター販売会 | 2月 4日(土) 玉堤分場
テラス販売 |
| 2月 | 27日(火) コイノニア
小田急線販売会 梅ヶ丘駅 | 28日(火) 玉堤分場
うめとびあ販売会 |
| | | 3月 4日(土) 玉堤分場
テラス販売 |

【お知らせ】新型コロナウイルスの影響で記載の予定が変更や中止となる場合があります。また、恒例となっている行事につきましても、中止とさせていただきます。詳しくは、各事業所までお問い合わせ下さい。

編集
デザイン
人

発行
所
障害者団体定期刊行物協会
頒価五十円

法人本部
泉の家
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番23号
☎ 03(3417)3451(代) FAX 03(3417)3463
✉ izumi@izumikai.jp

岡本福祉
作業ホーム
〒157-0076 世田谷区岡本二丁目33番24号
☎ 03(3415)3366(代) FAX 03(3415)4976
✉ okamoto@izumikai.jp

相談支援センター
おかもと
(岡本福祉作業ホーム内)
✉ soudan-okamoto@izumikai.jp

玉堤分場
〒158-0087 世田谷区玉堤二丁目3番1号 B1F
☎ 03(5707)9431(代) FAX 03(5707)9433
✉ tamatutumi@izumikai.jp

コイノニア
かみきた
〒156-0057 世田谷区上北沢一丁目32番14号
☎ 03(5316)2251(代) FAX 03(5316)2252
☎ 03(5316)2254(グループホーム)
✉ koinonia@izumikai.jp

日の出舎
就労日の出舎
相談日の出舎
〒190-0182 西多摩郡日の出町平井3030番
☎ 042(597)1451(代) FAX 042(597)2205
✉ info@hinodesha.org

グループホーム
のぞみ
〒197-0804 あきる野市秋川二丁目3番1号
☎ 042(533)3608 FAX 042(533)3609

編集後記

今年も残りわずかとなりました。利用者の笑顔がこれまで以上に見られることを願いながら、支援に取り組んでいきます。(コイノニアかみきた 梶山 洗平)